



小笠原 良子
(日本共産党)

国民健康保険税均等割 18歳以下の全額減免を 県が県内の保険料率などの 統一化について検討中

問 国民健康保険税の均等割は加入者の負担が重く、子供を生むとさらに税負担が増えるため、18歳以下の均等割を全額減免する考えは。

答 現在、県が県内市町村の保険料率とサービス統一化について検討を進めているため、市独自に減免をする考えはありません。

問 生活困窮により納付困難な市民への対応は。

答 納税相談において分割納付や家族の社会保険への加入の助言、生活保護の相談につなぐなど、個々の状況に応じた対応に努めています。

問 全国的に教員の定員割れ問題が深刻化しているが、本市への影響は。

答 現在6人が未配置となっていますが、その多くは教職員定数以外の加配定数の教員であり、産休による代替教員は今後配置予定のため、本市への影響は限られたものと考えています。

問 教職員の勤務時間の実態は。

答 令和5年度の1人当たり時間外在校等時間数の月平均実績は、小学校で34時間45分、中学校で41時間37分です。

問 (仮称)十和田歴史館構想の進捗状況は。

答 (仮称)十和田歴史館は、郷土館、十和田湖民俗資料館、旧新渡戸記念館の資料を統合し、市の歴史がわかる資料館として整備するものですが、旧新渡戸記念館の資料について、現状では市での活用が難しいものと考えており、スケジュールの見直しを検討しています。

問 市史編さん事業の進捗状況は。

答 今年度は庁内の編さん体制を強化したほか、市民からの資料収集をはじめ必要な調査、検討も進めており、いずれも順調に推移しています。



戸 来 伝
(柊の会)

中央病院への多額の繰出金に疑問

一部は国の基準に基づくもの

問 15年間で、市から中央病院への約226億円もの繰出金支出に疑問を感じるが、市の見解は。

答 繰出金の一部は経営状況にかかわらず国の基準に基づき繰り出すもので、約226億円の繰出金全体が経営を助けるためのものではありません。

問 奥入瀬川河川敷の市の土地を太陽光発電事業者に貸し出しているが、その経緯等は。

答 平成25年からクリーン環境開発株式会社と面積42,056㎡、期間20年、年額12万円で賃貸借契約を締結しています。

問 一般に太陽光発電事業には1,000㎡当たり7万円以上の固定資産税がかかると思うが、この事業者のソーラーパネル設置に係る税額は。

答 市の土地については非課税です。事業者の税額は、守秘義務によりお答えできません。

問 コメリ周辺の都市計画道路の整備状況は。

答 十和田中央モータースクール南側の儀兵平千歳森線は、市道三本木霊園六日町線への接続までを4車線道路として、用地費4,200万円、補償費2億600万円、工事費8,400万円、合わせて約3億3,200万円で整備しました。

問 多額の費用をかけて4車線にする必要はあったのか。

答 主要幹線道路として重要な道路と判断し、平成19年から平成23年度に整備しました。

問 旧新渡戸記念館について、調停成立後も新渡戸氏で履行すべき内容が達成されておらず、調停合意と言えないのでは。

答 お互いの信頼関係に基づき合意したもので、新渡戸氏における調停条項の誠実な履行について、引き続き求めていきたいと考えています。